

ヘルプマークをご存知ですか？

福祉児童課 内線 222

◆ ヘルプマークとは

義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、又は妊娠初期の方など、援助や配慮を必要としていることが外見からは分かりにくい方々が周囲に配慮を必要としていることを知らせることで、援助を得やすくなるよう、東京都が平成 24 年に作成したマークです。

◆ ヘルプマークを見かけたら思いやりの行動を

● 電車・バスの中で席をお譲りください

外見では健康に見えても、疲れやすかったり、つり革につかまり続けるなどの同じ姿勢を保つことが困難な方がいます。また、外見からは分からないため、優先席に座っていると不審な目で見られ、ストレスを受けることがあります。

● 駅や商業施設等で声をかけるなど配慮をお願いします

交通機関の事故等、突発的な出来事に対して臨機応変に対応することが困難な方や、立ち上がる、歩く、階段の昇降などの動作が困難な方がいます。

● 災害時は、安全に避難するための支援をお願いします

視覚障害者や聴覚障害者等の状況把握が難しい方、肢体不自由等の自力での迅速な避難が困難な方がいます。

◆ ヘルプマーク、ヘルプカード※の配布について

ヘルプマーク及びヘルプカードの配布（無料）をおこなっています。

※ヘルプカード

災害時や日常生活の中で困った時に、周囲に自己の障害への理解や支援をもとめることができるよう、あらかじめ自らの緊急連絡先や必要な支援内容を記載し携帯するカード。



ヘルプカード（名刺大）



ヘルプマーク使用例

◆ 配布対象者

援助や配慮を必要とする方（お一人につき1個。障害者手帳、身分証明書の提示不要）

◆ 配布場所

役場 1階 福祉児童課

◆ 問い合わせ

福祉児童課 社会福祉グループ 内線 222

特集

町政

情報

募集

保健